

高速重イオン照射したアルミン酸マグネシウムの照射欠陥形成と構造変化に関する研究

山本, 知一

<https://hdl.handle.net/2324/4784724>

出版情報 : Kyushu University, 2021, 博士 (工学), 論文博士
バージョン :
権利関係 :

氏名	山本 知一			
論文名	高速重イオン照射したアルミン酸マグネシウムの照射欠陥形成と構造変化に関する研究			
論文調査委員	主査	九州大学	教授	松村 晶
	副査	九州大学	教授	出光 一哉
	〃	九州大学	教授	波多 聰
	〃	九州大学	准教授	安田 和弘

論文審査の結果の要旨

本研究で得られた結果は、原子力材料として有望なアルミン酸マグネシウム（スピネル）の高速重イオン照射に伴う構造変化と耐照射損傷性の物理的起源を、原子レベルの素過程として明らかにしたものであり、材料物性工学ならびに原子力工学に寄与するところが大きく、価値があるものと認める。よって、本論文は博士（工学）の学位論文に値するものと認める。

なお、本論文については試験を行った結果、満足な回答を得られたので、試験に合格したものと認める。